

京都市交響楽団

特別演奏会

第九コンサート

The Special Concert of the Kyoto Symphony Orchestra
"The 9th Symphony of Beethoven"

2019

12/27 

午後7時開演
(午後6時開場)

Friday, December 27, 2019 / 7:00PM

12/28 

午後2時30分開演
(午後1時30分開場)

Saturday, December 28, 2019 / 2:30PM

京都コンサートホール
Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分



ソプラノ：吉田 珠代
Soprano : Tamayo Yoshida

アルト：八木 寿子
Alto : Hisako Yagi

指揮：ユベール・スダーン
Conductor : Hubert Soudant



テノール：清水 徹太郎
Tenor : Tetsutaro Shimizu

バリトン：近藤 圭
Baritone : Kei Kondo

合唱：京響コーラス
Chorus : Kyoto Symphony Chorus

名匠スダーン、渾身の「歓喜の歌」!
～詩情豊かなメンデルスゾーンの序曲を添えて～

第

九

メンデルスゾーン：序曲「静かな海と楽しい航海」op.27
ベートーヴェン：交響曲第9番ニ短調「合唱付」op.125

Mendelssohn : "Calm Sea and Prosperous Voyage" Overture op.27
Beethoven : Symphony No.9 in D minor "Choral" op.125

入場料 **Ⅰ ¥5,500 Ⅱ ¥4,500 Ⅲ ¥3,500**

当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券 **Ⅰ ¥2,500 Ⅱ ¥2,000 Ⅲ ¥1,500**

※学生券は開演1時間前から発売(席種は選べますが、座席指定はできません/学生証をご提示ください)。
※本公演では休憩がないため、後半券の発売はありません。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/12月20日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

プレイガイド(電話予約)

- 京都コンサートホール… (075)711-3231 ●ロームシアター京都… (075)746-3201
- 24時間オンラインチケット購入… <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ… (0570)02-9999 Pコード133-267
- ローソンチケット… (0570)000-407 Lコード55789

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075)711-3110 <https://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075)711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

京都市交響楽団

The Special Concert of
the Kyoto Symphony Orchestra
"The 9th Symphony of Beethoven"

第九コンサート

特別演奏会

ユベール・スダーン指揮で聴く、年末恒例2回公演の「第九」！東京交響楽団桂冠指揮者で、2018年9月からはオーケストラ・アンサンブル金沢プリンスパル・ゲストコンダクター（首席客演指揮者）に就任した名匠が、ゲーテの2つの詩を基に書かれたメンデルスゾーンの演奏会序曲とともに、選り抜きの歌手陣と京響コーラスとの共演でベートーヴェンの最高傑作を聴かせます。スダーンの「第九」で感動あふれる年越しを！

指揮 **ユベール・スダーン** Conductor : Hubert Soudant



現在、オーケストラ・アンサンブル金沢の首席客演指揮者、東京交響楽団桂冠指揮者を務めるユベール・スダーンは、1946年、オランダ・マーストリヒト生まれ。ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位、グールド・カンテルリ国際コンクール優勝に輝き、その後、メルボルン交響楽団首席客演指揮者、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団の首席指揮者、東京交響楽団音楽監督などを歴任。その他、ベルリン・フィル、ロンドン響、ミュンヘン・フィル、ハンブルク、フランクフルトの各放送交響楽団、ドレスデン・シュターツカペレ、ミラノ・スカラ座歌劇場管弦楽団、ローマ・サンタ・チェチリア管など主要なオーケストラと共演し、オペラの世界でもバステュー・オペラや、パルマ、パレルモ、ボローニャなどのオペラハウスで精力的に活動を展開してきた。2004年7月、ザルツブルク市名誉市民およびオーストリア・ザルツブルク州ゴールドン勲章を授与された。東京交響楽団音楽監督在任中には数々の業績を残したが、2006年5、6月新国立劇場で指揮したモーツァルトの歌劇「皇帝ティートの慈悲」では年間ベスト・オペラ公演に選ばれた。また近年では、大阪フィル、兵庫芸術文化センター管、札幌、名古屋フィル、広響、仙台フィルなどとも友好な関係を築いている。

合唱 **京響コーラス** Chorus : Kyoto Symphony Chorus

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響常任指揮者&音楽監督・井上道義の提唱で「京響第九合唱団」として結成。その後「京響市民合唱団」と改名し、12年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組む「京響コーラス」と名称を変更、創立者の井上道義を創立カエルマイスター、京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて新たにスタートした。現在、約150名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・都府内文化会館等で練習を行っている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーと京都市内で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

ソプラノ **吉田 珠代** Soprano : Tamayo Yoshida

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。卒業時に桑原賞受賞。同大学音楽研究科修士課程修了。新国立劇場オペラ研修所第6期生修了。2006年文化庁新進芸術家留学生として、イタリア・ボローニャ王立音楽学校に留学。2008～2010年公益財団法人ロームミュージックファンデーション特別研究生としてミュンヘン及びウィーンに留学。2010年オーストリア・シュタイヤー音楽祭にて『ドン・ジョヴァンニ』ドナ・アナでヨーロッパオペラデビュー。2012年小澤征爾音楽塾『蝶々夫人』で急遽タイトルロールを務め小澤氏から絶賛を浴びる。その後オペラのタイトルロールや「第九」や宗教曲などをはじめ多くのコンサートで活躍している。2016年ズービン・メーター指揮ウィーンフィルハーモニー管弦楽団サントリーホール30周年記念「第九」でも高い評価を受けている。第6回静岡国際オペラコンクール最高位、及び三浦環賞受賞。2018年岩城宏之音楽賞受賞。



アルト **八木 寿子** Alto : Hisako Yagi

福岡教育大学卒業、京都市立芸術大学大学院を首席で修了。これまでに「イデメネオ」、「魔笛」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」などに出演。宗教曲では、バッハ「マニフィカト」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「戴冠ミサ」、ドヴォルジャーク「スターバト・マーテル」、デュリュフレ、モーツァルト、ヴェルディの「レクイエム」などがある。聖地徳島での「第九」やトウキョウ・モーツァルトプレーヤーズの「皇帝ティートの慈悲」の歌唱は音楽誌でも一際高い評価を得た。2019年びわ湖ホールプロデュースオペラ「ジークフリート」エルダ、同年NISSAY OPERA 2019「ヘンゼルとグレーテル」ゲルトルート（母親役）の何れも絶賛されている。第9回東京音楽コンクール第1位。第25回飯塚新人音楽コンクール第2位。第81回日本音楽コンクール入選。第17回友愛ドイツ歌曲コンクール第1位、並びに文部科学大臣奨励賞。京都女子大学非常勤講師。



テノール **清水 徹太郎** Tenor : Tetsutaro Shimizu

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。2015年ドレスデンに招聘されザクセン声楽アンサンブルジルヴェスターコンサート《メサイア》でのソリストを務める。2017年びわ湖ホールプロデュースオペラ『ラインの黄金』ローゲ、同年NHK音楽祭フェドセーエフ指揮『エフゲーニ・オネーギン』トリケでの活躍は記憶に新しい。その後ニッセイ名作シリーズ2018年『魔笛』僧侶で活躍。同年群馬交響楽団大友直人指揮エルガー「神の国」での歌唱も高い評価をえた。他にバッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」エヴァンゲリスト、「第九」「メサイア」「天地創造」「カルミナ・ブラーナ」などで活躍している。第33回飯塚音楽コンクール第1位、文部科学大臣賞受賞。第9回東京音楽コンクール第3位、第82回日本音楽コンクールファイナリスト、2012年度音楽クリティッククラブ奨励賞、第38回灘ライオンズクラブ音楽賞、2018年「兵庫県芸術奨励賞」を受賞。



バリトン **近藤 圭** Baritone : Kei Kondo

国立音楽大学卒業、同大学院を首席で修了。新国立劇場オペラ研修所修了。ローム ミュージック ファンデーション奨学生として独ハンブルクにて研鑽を積み、ハイドン「四季」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」等出演、さらにマラー没後100年を記念した演奏会にて、「さすらう若人の歌」を演奏。国内では、二期会「ナクソス島のアリアドネ」ハルレキン、新国立劇場『魔笛』パパゲーノ、日生劇場『ラ・ボエーム』ショナール、小澤征爾音楽塾「カルメン」ダンカイロ、トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、19年東京芸術劇場『ドン・ジョヴァンニ』マゼット等数多くの公演で高い評価を得ている。ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」等、コンサート・ソリストとしても活躍。本年10月グランドオペラ共同制作『カルメン』モラレスに出演予定。今秋「MOZART SINGERS JAPAN」第2弾CD「ドン・ジョヴァンニ」リリース予定。二期会会員。



2019 10/11(金)から発売！

❖ 次回予告 ❖

2019 10/11(金)から発売！



©Marco Borggreve



©Kazashito Nakamura

特別演奏会「ニューイヤークンサート」

新春を彩るロマンティック・シューマン
精鋭クレメンス・シュルト&岡田奏のフレッシュな共演！

日時：2020年1月12日(日) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：クレメンス・シュルト

独奏：岡田 奏 (ピアノ)

曲目：シューマン：歌劇「ゲノヴェーヴァ」op.81から序曲

シューマン：ピアノ協奏曲イ短調op.54

シューマン：交響曲第3番変ホ長調「ライン」op.97

第641回定期演奏会

戦争と平和〜アクセルロッドの「レニングラード」
名手ブラウのフルートで聴くバーンスタイン「ハリル」

日時：2020年1月18日(土) 午後2時30分開演

2020年1月19日(日) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮：ジョン・アクセルロッド

独奏：アンドレアス・ブラウ (フルート)

曲目：ベートーヴェン：「アテネの廃墟」op.113から序曲

バーンスタイン：「ハリル」 独奏フルートと弦楽オーケストラ、

打楽器のためのノクターン

ショスタコーヴィチ：交響曲第7番八長調「レニングラード」op.60



©Stefano Bottesi



入場料 **S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000** (舞台後方席)

入場料 **S ¥5,000 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000** (舞台後方席)